令和元年8月の前線による大雨による被害状況等について

令和元年9月9日(月)9時時点 環境省大臣官房総務課危機管理室

環境省関連の被害状況及び対応状況については、以下のとおり。

1. 対応状況

【省全体関係】

- 環境省災害情報連絡室を設置(8月28日05:41)
- ・原田環境大臣が佐賀県の災害廃棄物処理の状況について現地調査を実施(9月4日、5日)。

【動物愛護管理関係】

・福岡県、佐賀県、長崎県(政令市、中核市を含む)の動物愛護管理行政担当部署に対し、状況の確認と被害等があった際の環境省への連絡を要請(8月28日10:40)

【災害廃棄物等関係】

- ・災害廃棄物対策室から各地方環境事務所へ被害情報の収集を指示(8月28日)。
- ・災害廃棄物処理に関して以下の旨の事務連絡を各都道府県に発出するとともに、各地方 自治体が策定した災害廃棄物処理計画の事前確認について周知(8月28日)。
 - 災害廃棄物が発生した場合の処理に係る初動時の対応について
 - 災害廃棄物の処理等に係る補助制度の円滑な活用について
 - ▶ 災害廃棄物に起因する害虫及び悪臭への対策について
 - 災害廃棄物の撤去等に係るボランティアとの連携について
 - 廃石綿、感染性や廃PCB廃棄物が混入した災害廃棄物について
 - ★ 被災した自動車の処理について
 - ▶ 被災したパソコンの処理について
 - ▶ 被災した家電リサイクル法対象品目の処理について
 - ▶ 被災した太陽光発電設備の保管等について
- ・九州地方環境事務所職員を佐賀県武雄市、多久市、小城市及び大町町に派遣し、被害状 況及び災害廃棄物の発生状況等についての現地調査を実施(8月29日)。
- ・全国社会福祉協議会及び全国災害ボランティア支援団体ネットワーク (JVOAD) に対し、現地の災害廃棄物の撤去等に関する情報共有を実施 (8月29日)。
- ・環境省現地支援チーム(本省及び地方環境事務所(北海道・関東・中部・近畿・九州) とD. Waste-Net専門家)を派遣。
 - ▶ 武雄市・大町町へ派遣し、仮置場の管理運営等について支援を実施(8月30日)
 - ▶ 佐賀県(武雄市・大町町・多久市・小城市)及び福岡県(八女市・筑後市) へ派遣し、仮置場の管理運営や収集運搬について支援を実施(8月31日)
 - ▶ 佐賀県(武雄市・大町町・江北町・白石町)及び福岡県(八女市・筑後市) へ派遣し、仮置場の管理運営等について支援を実施(9月1日)
 - ▶ 佐賀県(武雄市・大町町)へ派遣し、仮置場の管理運営、収集運搬や処理方 針の検討について支援を実施(9月2日)

- ▶ 佐賀県(武雄市・大町町)へ派遣し、仮置場の管理運営、収集運搬や処理方 針の検討について支援を実施(9月3日)
- ▶ 佐賀県(武雄市・大町町)へ派遣し、仮置場の管理運営、収集運搬や処理方針の検討について支援を実施(9月4日)
- ▶ 佐賀県(武雄市・大町町)へ派遣し、仮置場の管理運営、収集運搬や処理方 針の検討について支援を実施(9月5日)
- ▶ 佐賀県(武雄市・大町町)へ派遣し、仮置場の管理運営、処理方針の検討について支援を実施(9月6日)
- ▶ 佐賀県(武雄市・大町町・小城市)へ派遣し、仮置場の管理運営、処理方針 の検討について支援を実施(9月7日)
- ▶ 佐賀県(多久市・江北町・白石町)へ派遣し、仮置場の管理運営、処理方針 の検討について支援を実施(9月8日)
- ・災害により生じた産業廃棄物の処理に関して以下の旨の通知を各都道府県及び政令市に 発出。(9月3日)
 - ≫ 災害により生じた産業廃棄物の処理の迅速化について
- ・災害廃棄物処理に関して以下の旨の事務連絡を各県に発出(9月4日)
 - ▶ 令和元年台風第13号による初動時の対応及び令和元年8月の前線に伴う大雨により発生した災害廃棄物の飛散・流出の防止に関する事前対策

【環境保健関係】

- ・各都道府県の衛生主管部(局)に対して、環境省所管の法令等に係る公費負担医療の取扱いについて事務連絡を発出(8月29日)。
- ・島根県、山口県、福岡県、佐賀県、長崎県に対して、被災住民やボランティア等の熱中 症対策に関する関係者への周知について事務連絡を発出(8月29日)。
- ・佐賀県に対して、流出油の回収作業に従事する地域住民、ボランティア等に係る健康上の注意事項に関する関係者への周知について事務連絡を発出(8月29日)。

【大町町油流出への対応等】

- ・佐賀県職員が当該鉄工所に立入り、油の回収状況等を確認するとともに、必要な指導を実施(8月29日21:00時点)。
- ・環境省の要請を受けて、D. Waste-Netの関係団体が収集運搬車両を派遣し、回収作業を実施中(8月30日~)
- ・環境省の要請を受けて、消臭対策に関するD. Waste-Netの関係団体を派遣し、現地調査及び消臭実験を実施(8月31日)
- ・ボランティアによる作業時の注意点等を環境省現地支援チームから大町町社会福祉協議会に説明。その際に、国立環境研究所等の専門家との相談を踏まえた、今回の油の特性も考慮した油回収作業における健康上の留意点等を併せて情報提供。また、同内容を、佐賀県県民環境部環境課にも連絡。なお、現地から直接、専門家に電話等で質問・確認できる連絡体制を整備(8月31日)。
- ・流出油の回収作業等における健康上の留意点等について、直接、専門的観点から確認し助言できるよう、国立環境研究所の専門家を現地に派遣(9月1日)。
- ・4府省(環境省・内閣府・国土交通省・農林水産省)が連携し、大町町にて国庫補助事業 等についての合同説明会を実施(8月31日)
- ・ボランティアによる作業時の注意点等を環境省現地支援チームから大町町社会福祉協議会に説明(8月31日)
- ・全国社会福祉協議会及び全国災害ボランティア支援団体ネットワーク (JVOAD) に対して、健康上の留意事項等に関する連絡体制及び消臭対策に関する周知を実施 (9月1日) 。

・油を清掃する際の注意点についての住民・ボランティア向けのチラシを作成し、9月2日に佐賀県県民環境部、全国社会福祉協議会及び全国災害ボランティア支援団体ネットワーク (JVOAD) に対して周知し、9月3日から大町町にて住民・ボランティアに配布 (9月2日、3日)。

2. 被害状況

【油流出関係】

・佐賀県六角川(一級河川)に近接した佐賀鉄工所大町工場に保管してあった油の一部が当該鉄工所の外に流出(8月29日21:00時点)。

【家電リサイクル施設関係】

・家電リサイクル法に基づく再商品化施設の被害報告なし、一部の指定引取場所において、浸水被害あり。(8月28日09:00)

【動物愛護管理関係】

・これまでのところ、ペットとの避難など動物愛護管理関係に係る被害が生じたという報告はない。状況を継続確認中(8月30日17:00時点)。

【PCB 廃棄物処理施設及び無害化処理認定施設関係】

- JESCO 高濃度 PCB 処理施設、無害化処理認定施設について被害の報告無し(8月28日14:00 時点)。

【国立公園関係(九州地方環境事務所国立公園課関係)】

管内の国立公園内において、被害報告はない。(8月28日 14:00現在)

【災害廃棄物等関係】

現在、廃棄物処理施設の稼働等に影響のある被害については確認されていない。

以上